

鹿沼まるごと博物館 第6回企画展

とちぎの宝

# 医王寺の至宝

2020年 10月31日(土) ~ 11月8日(日)

会期中無休 観覧時間：9時30分～16時30分（16時受付終了）  
観覧料：500円 中学生以下無料  
主催：鹿沼市・鹿沼市教育委員会・とちぎの宝医王寺展実行委員会



会場：東高野山 医王寺

栃木県鹿沼市北半田1250  
TEL 02889-7512399  
<http://www.iou-ji.jp/>

薬師如来坐像 鎌倉時代 医王寺金堂



# 医王寺の至宝

奈良時代の創建と伝える東高野山医王寺には、その歴史と信仰の歩みを物語る貴重な宝物が数多く伝わっています。

薬師如来の別名、医王如来の名を寺号とするこの医王寺は、薬師如来への信仰を中心とする寺院であり、金堂本尊の薬師如来及び両脇侍像は、講堂秘仏本尊の薬師如来坐像（非公開）とともに、病の苦しみから人々を救済する仏として、古くからあつい信仰をあつめてきました。また、さまざまな時代につくられた数多くの仏像が伝わる医王寺において、最古の仏像とされる十一面観音菩薩立像は、疫病平癒の功德をもたらず観音として信仰され、人々の祈りが捧げられてきました。

本企画展では、そうした地域の人々の信仰によって守り伝えられてきた医王寺の仏像群のほぼすべてを、金堂に安置して観覧に供するとともに、講堂では、絵画、工芸、古文書などの宝物を公開し、医王寺の歴史と信仰の歩みを紹介します。とくに本企画展では、鎌倉時代彫刻の名品とされる毘沙門天立像、吉祥天立像、中国清代の画家・沈銓筆の封侯図など、通常、栃木県立博物館に寄託されている至宝の数々も、医王寺において特別に公開します。

ぜひこの機会に、医王寺に伝わるさまざまな至宝に触れ、下野の地に花開いた仏教文化の豊かさにおもいはらせていただければ幸いです。



弥勒菩薩坐像 鎌倉時代 医王寺



吉祥天立像・毘沙門天立像 鎌倉時代 医王寺（栃木県立博物館寄託）



十一面観音菩薩立像 平安時代 医王寺

## 自転車めぐる 鹿沼市再発見ツアー

こちらどうぞ

11月7日(土) 9時15分～16時 集合：東武日光線楡木駅

楡木駅から医王寺まで、史跡・観光スポットをめぐりながら、サイクリングを楽しみます。

※ 申し込み・問い合わせ 鹿沼市観光協会 TEL. 0289-60-6070

## 史跡めぐり

11月8日(日) 12時～17時

集合：南押原コミュニティセンター

南押原地区の史跡をめぐりながら、徒歩とバスで医王寺に向かいます。

※ 申し込みは文化課へ電話で。11月2日(月)9時から先着順。

11月1日(日)  
11月8日(日)

無料シャトルバスを運行

会期中の日曜日

JR鹿沼駅	▶ まちの駅 新・鹿沼宿	▶ 東武新鹿沼駅	▶ 医王寺
9:00	9:20	9:30	9:50
10:00	10:20	10:30	10:50
12:00	12:20	12:30	12:50
12:50	13:10	13:20	13:40

お帰りは、医王寺発 10:50・11:50・13:50・14:40です。JR鹿沼駅まで向かいます。

※混雑を避けるため、事前予約の方を優先します。ご予約は文化課まで。



封侯図 沈銓筆 中国・乾隆8年(1743) 医王寺（栃木県立博物館寄託）

医王寺古絵図 江戸時代 医王寺

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスクの着用と受付時の検温をお願いします。また、発熱、風邪などの症状がある方の観覧はご遠慮ください。事情により、会期や展示作品に変更が生じる場合があります。ご了承ください。

## 鹿沼市教育委員会事務局文化課

栃木県鹿沼市坂田山2丁目170番地 鹿沼市民文化センター3階  
TEL. 0289-62-1172

